

科目名	乳児保育演習						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	必修	2	2	前期			
担当者名	大倉 眞壽美	関連する資格	保育士資格 必修				
<b>授業概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育の専門性についての講義及び演習。</li> <li>・ 乳児保育の日課（育児）・あそび・環境について計画及び実践。</li> <li>・ 乳児の発達に即した保育の様々な実際を体感することによって、乳児保育を知る。</li> <li>・ 具体的な課題についてグループ討議や個人の実際をおこなう。</li> </ul>							
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乳児の発達を捉えることで、乳児を知り、集団保育での保育者の役割や専門性について年齢ごとに把握する。</li> <li>・ 育児、遊び、環境構成を計画することで、実際の保育を体感する。</li> </ul>			<b>成績評価方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合評価です。（筆記試験 60%、実践及び計画 40%）</li> <li>・ 計画、実践は授業内で行います。</li> <li>・ 試験問題はあらかじめ提示します。</li> </ul>				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○					60
小テスト、授業内レポート	○	○	○		○		20
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度							
プレゼンテーション		○	○	○	○		10
グループワーク		○	○	○	○		5
演習		○	○	○	○		5
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1)乳児保育の演習についてのイントロダクション							
グループ及び個人での演習内容について							
2)0歳児クラスでの日課について（講義）				小グループ			
担当制の実際について							
3)0歳児の日課の実際（講義と演習）				グループ討議と日課の作成（グループワーク）			
グループ討議により日課をたてる。（提出）							
4)1歳児クラス2歳児クラスの日課について（講義）							
発達による担当制の変化について							
5)1歳児クラス2歳児クラスの日課の実際				グループ討議と日課の作成（グループワーク）			
グループ討議により日課をたてる。（提出）							

6)指導計画のたて方について（講義）	
0歳児クラスの指導計画の特徴（個別指導計画その他）	
7)指導計画のたて方について（講義）	
1歳児クラスの指導計画の特徴（個別指導計画とクラスの計画等）	
8)指導計画のたて方について（講義）	
2歳児クラスの指導計画の特徴（幼児クラスへ向けての指導計画等）	
9)乳児のあそびについて（講義）	
各年齢別のあそびについて（自発的遊びと集団の遊び）	
10)遊びの設定とは？	レポート（遊びの計画）
環境を通した遊びの設定を具体的に考える	モチベート作り（個人）
11)遊びの実践（プレゼンテーション）	個人プレゼンテーション
計画に基づいた遊びの実践	
12)環境構成について（講義）	
環境構成とは？「環境を通した保育とは？」	
13)環境構成と保育者の専門性について（講義）	
保育士の役割と専門性	
14)環境構成の実際	小レポート（環境構成図）
設定に従って保育室の環境構成をおこなう（環境構成図等の提出）	（個人）
15)乳児保育の演習についてのまとめと定期試験の問題提示（講義）	
乳児保育における保育者の専門性について、保育士の倫理観とは？	
授業外学習	
できれば子育て支援等のボランティアや児童クラブ・児童館などで遊びを体験しましょう。又玩具等で実際に遊ぶ体験をすることを勧めます。授業内で配布した資料は大切に読み返すこと。次の授業で試験がある場合があります。1年次に引き続き絵本をたくさん読むこと。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「保育所保育指針」厚生労働省（参考書） 「乳児保育」吉本和子著 エイデル出版	
備考	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・やむを得ず欠席する場合は、必ず学生支援課に報告して下さい。考慮されますが欠席に変わりはありません。ただし資料や提出物で配慮します。</li> <li>・遅刻者は静かに入ってください。授業終了後教員に必ず理由を報告して下さい。報告のない場合は訂正されませんので欠席扱いになる可能性があります。注意して下さい。</li> <li>・配布する資料は、原則出席者に限ります。欠席者にはありません。</li> <li>・出席数が不足の場合、定期試験の受験は認めません。これは学校のルールです。総合評価です。受験できなければ演習等だけでは40%ですので、合格点に達しません。又、実践やレポートも評価対象ですので、単純に出したからといって評価がもらえるわけではありません。レポートも複数回あります。欠席をすると原則0点ですので注意して下さい。</li> </ul>	
【オフィスアワー】授業の前後で対応します	